

別記第2号様式（第3関係）

令和2年度 主目標・重点事業・チーム目標設定状況報告書

| 所属名  | 岐阜県立みどり荘 | 所属長名 | 伴 典行 | 印 |  |
|--|----------|------|------|---|--|
| <p>主目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活介護、施設入所支援事業において、権利擁護をふまえ個々を尊重した個別支援を図ると共に、開かれた施設として地域のニーズに応える。</li> </ul>  |          |      |      |   |  |
| <p>重点事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>サービス等利用計画、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりのニーズに応えられるようサービスを提供する。</li> <li>施設利用者の年齢や障がい特性をふまえ、専門性を高めた支援に努めるとともに、家族、医療その他関係機関と連携し、安心して暮らせるよう支援体制の強化を図る。</li> <li>短期入所事業、日中一時支援事業、共同生活援助のサービス提供を通して地域利用者のニーズに応える</li> </ol>   |          |      |      |   |  |
| <p>チーム目標（企画経営）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>施設機能・設備（ハード面）の維持、見直し。 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の重度・高齢化に対応した、また障がい特性に応じた生活環境を整えるため、危険箇所等の有無を定期確認し、計画的に改善をする。</li> <li>利用者の安心・安全を第一に考え、利用者の立場に立った視点でよりよい生活環境を整える。</li> </ul> </li> <li>経営意識の向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>収支状況について適宜情報共有し、経営意識をもって無駄のない計画的かつ効率的な予算執行を行う。</li> <li>関係機関と連携し、入所・通所利用者の定員確保・維持し、また短期入所、日中一時支援の安定した受け入れを行い、地域生活のニーズに応える。</li> </ul> </li> </ol>   |          |      |      |   |  |
| <p>チーム目標（生活）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>生活介護支援の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>計画相談及び個別支援計画書の内容を基に利用者の障がい特性やニーズを踏まえた活動を提供していく。また、より個別支援計画に基づいた支援体制を整え、支援することで日中活動の充実に繋げる。</li> <li>外出、自治会活動等年間行事計画による支援を行います。</li> <li>生産活動においては、役割を認識し生産の喜びや意欲に繋がるような活動を提供する。天候や体調等に考慮し作業環境の設定、提供をしていく。</li> <li>保護者および関係機関との情報交換及び共有を図ることで、日中活動における支援に活かす。</li> </ul> </li> <li>施設入所支援の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の高齢化や障がいの重度化を踏まえ、きめ細やかな支援をすることで安心安全な生活に繋がるようなサービスを提供する。</li> </ul> </li> </ol> |          |      |      |   |  |

- ・施設内研修の実施や施設外研修への積極的な参加を通して職員の専門性とサービス提供における意識の向上に繋げる。

#### チーム目標（地域生活）

##### ① 在宅支援の充実を図る。

- ・グループホームの入居者に対し、個人の尊厳を保持しながら自立した生活を送ることができるよう、日常生活において職員間で情報共有を図り、日中活動事業所や医療機関等と連携しながらソフト面、ハード面の両面においてより良いサービスを提供する。
- ・余暇の充実を図るために、他利用者と共に気軽に出かける機会を増やしたり、利用者のニーズに応じて移動支援サービスを利用し、生活の中に楽しみを持つ機会を提供する。

#### 地域の社会資源としての役割を担う。

- ・関係機関との連携を図ることで地域の福祉ニーズを捉え、短期入所及び日中一時支援の利用者への支援を行うことで地域の社会資源としての役割を担う。
- ・環境の配慮や利用者の障害特性や利用時の様子を職員間で共有し合うことで、サービスの充実を図る。

※チーム目標の（ ）内には、「重点事業の①」などと、関連する事業名を記載すること。